



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社大運 上場取引所 東
 コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 雅信
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部次長 (氏名) 蜂須賀 伸子 (TEL) 06-6120-2001
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,091	△9.4	194	18.8	264	15.8	291	32.8
2023年3月期	8,930	1.9	163	△49.7	228	△46.3	219	△29.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	52.72	—	8.6	4.8	2.4
2023年3月期	39.70	—	7.5	4.5	1.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,912	3,741	63.3	676.18
2023年3月期	5,117	3,052	59.7	551.71

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,741百万円 2023年3月期 3,052百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	348	167	△218	1,779
2023年3月期	87	△14	14	1,481

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	55	25.2	1.9
2024年3月期	—	0.00	—	11.00	11.00	60	20.9	1.6
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	11.00	11.00		36.9	

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	11.7	100	△11.5	110	△24.6	90	△59.1	16.27
通期	8,200	1.3	195	0.2	200	△24.4	165	△43.4	29.82

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	6,228,039 株	2023年3月期	6,228,039 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	695,215 株	2023年3月期	694,832 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	5,532,986 株	2023年3月期	5,533,387 株

発行済株式数に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(修正再表示)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期のわが国経済は、アフターコロナ期移行の中、社会経済活動の正常化が進んだことで、緩やかな回復が続きました。また、インバウンド需要や個人消費においても回復が進み、持ち直しの動きがみられました。一方で世界経済は長引くロシアによるウクライナ侵攻やパレスチナにおける紛争、原材料価格の高騰に端を発した物価上昇の影響、為替相場の円安進行などにより、依然として経済の先行きは不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当社におきましては新規顧客の獲得と既存顧客のお取引深耕に取組み、国際一貫輸送のさらなる受注獲得を目指して営業活動を展開してまいりましたが、海上運賃下落の影響や、円安の影響下で在庫調整やコロナ需要の一巡等もあり、輸入貨物の荷動きが弱い状況で推移しました。しかしながら、事務処理の効率化を推進し、諸経費の削減を目指した結果、利益水準を押し上げました。

以上の結果、当期における営業収入は前期比 $\Delta 838,671$ 千円 ($\Delta 9.4\%$) の $8,091,889$ 千円となりました。営業利益は前期比 $+30,832$ 千円 ($+18.8\%$) の $194,584$ 千円となりました。経常利益は前期比 $+36,055$ 千円 ($+15.8\%$) の $264,705$ 千円となりました。当期純利益は前期比 $+72,032$ 千円 ($+32.8\%$) の $291,701$ 千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

1. 港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましては、海上運賃の下落や輸入貨物の荷動き低迷の影響により、減収減益となりました。

この結果、営業収入（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）は、前期比 $\Delta 783,888$ 千円 ($\Delta 9.0\%$) の $7,885,759$ 千円で、全セグメントの 97.4% を占めております。

セグメント利益（営業利益）は、前期比 $\Delta 22,230$ 千円 ($\Delta 4.0\%$) の $532,492$ 千円となりました。

2. 自動車運送事業

当セグメントにおきましては、輸入関連の荷動きの低迷や燃料費等諸コスト高騰の影響を受け、減収減益となりました。

この結果、営業収入（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）は、前期比 $\Delta 54,474$ 千円 ($\Delta 21.3\%$) の $201,627$ 千円で、全セグメントの 2.5% を占めております。

セグメント損失（営業損失）は、 $13,585$ 千円（前年同期は $13,816$ 千円のセグメント利益（営業利益））となりました。

3. その他

当セグメントにおきましては、前年同期とほぼ同水準となりました。

この結果、営業収入（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）は、前期比 $\Delta 308$ 千円 ($\Delta 6.4\%$) の $4,502$ 千円で、全セグメントの 0.1% を占めております。

セグメント利益（営業利益）は、前期比 $\Delta 318$ 千円 ($\Delta 6.7\%$) の $4,463$ 千円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末より203,709千円増加して3,075,278千円となりました。これは現金及び預金の増加297,871千円、営業未収入金の減少8,744千円、立替金の減少85,829千円等によるものであります。

当事業年度末における固定資産は、前事業年度末より591,968千円増加して2,837,458千円となりました。これは投資有価証券の増加619,963千円、貸倒引当金の減少123,406千円、長期貸付金の減少84,999千円、のれんの減少27,931千円等によるものであります。

当事業年度末における流動負債は、前事業年度末より58,665千円増加して1,255,850千円となりました。これは、未払法人税等の増加39,038千円、営業未払金の増加10,715千円、未払金の増加16,142千円、1年内返済予定の長期借入金の減少14,814千円等によるものであります。

当事業年度末における固定負債は、前事業年度末より48,563千円増加して915,714千円となりました。これは、繰延税金負債の増加197,341千円、長期借入金の減少143,383千円等によるものであります。

当事業年度末における純資産は、前事業年度末より688,449千円増加して3,741,171千円となりました。これは繰越利益剰余金の増加230,836千円、その他有価証券評価差額金の増加452,231千円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動により348,596千円、投資活動により167,680千円、財務活動により△218,406千円となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末比+297,871千円の1,779,495千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

348,596千円(前期は87,014千円)でありました。これは、税引前当期純利益425,201千円および投資有価証券売却損益△160,496千円の計上、立替金の減少85,829千円が主な要因となっています。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

167,680千円(前期は△14,051千円)となりました。これは、投資有価証券の売却による収入773,084千円、投資有価証券の取得による支出578,703千円、無形固定資産の取得による支出24,450千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

△218,406千円(前期は14,843千円)となりました。これは、長期借入による収入260,000千円、長期借入金の返済による支出418,197千円、配当金の支払額54,636千円等に起因するものです。

(4) 今後の見通し

当期は輸入者の在庫調整や消費の一巡等による貨物の取扱量の減少、海上運賃の下落も重なるなどし、営業収入が減少しました。

次期は賃金上昇率の高まり等に伴う消費マインドの改善を背景に荷動きの回復が期待されるものの、ロシアによるウクライナ侵攻、パレスチナ紛争の長期化に伴う原材料・エネルギー価格の高騰、世界的な金融引き締めに伴う影響、中国経済の先行き懸念など依然として先行き不透明な状況が続くと見られ、十分に注意する必要があります。

当社といたしましては、社会情勢を的確に分析しながら、いかなる状況のもとでも固定費の削減の意識を継続しながら、高付加価値、高収益を目指したSCM(サプライチェーンマネジメント)を構築し、業績の発展を目指してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は非連結決算であり、また、海外への売上比率及び外国人の持株比率が低いことから、当面日本基準を継続適用する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,481,624	1,779,495
受取手形	2,707	1,418
営業未収入金	747,438	738,694
前払費用	41,739	41,667
立替金	591,479	505,649
その他	14,623	14,458
貸倒引当金	△8,043	△6,105
流動資産合計	2,871,568	3,075,278
固定資産		
有形固定資産		
建物	870,766	870,766
減価償却累計額	△785,905	△793,799
建物(純額)	84,861	76,967
構築物	28,564	28,564
減価償却累計額	△26,723	△26,877
構築物(純額)	1,841	1,687
機械及び装置	115,297	115,297
減価償却累計額	△76,029	△83,843
機械及び装置(純額)	39,268	31,454
車両運搬具	645,141	646,741
減価償却累計額	△595,778	△615,665
車両運搬具(純額)	49,362	31,075
工具、器具及び備品	129,575	130,025
減価償却累計額	△125,964	△127,442
工具、器具及び備品(純額)	3,611	2,582
リース資産	27,481	22,209
減価償却累計額	△14,470	△9,522
リース資産(純額)	13,011	12,687
土地	576,183	576,183
有形固定資産合計	768,140	732,637
無形固定資産		
のれん	111,724	83,793
ソフトウェア	198	3,133
ソフトウェア仮勘定	—	32,500
その他	4,188	4,188
無形固定資産合計	116,110	123,614

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,191,451	1,811,414
出資金	7,402	7,402
長期貸付金	85,000	0
破産更生債権等	29,301	1,215
固定化営業債権	227,409	217,409
その他	76,372	76,054
貸倒引当金	△255,697	△132,290
投資その他の資産合計	1,361,239	1,981,206
固定資産合計	2,245,490	2,837,458
資産合計	5,117,058	5,912,736
負債の部		
流動負債		
営業未払金	607,793	618,508
1年内返済予定の長期借入金	396,224	381,410
リース債務	4,652	4,723
未払金	27,205	43,347
未払費用	37,652	37,442
未払法人税等	44,852	83,891
預り金	23,178	23,478
賞与引当金	49,720	49,413
その他	5,905	13,634
流動負債合計	1,197,185	1,255,850
固定負債		
長期借入金	614,296	470,913
リース債務	9,969	9,581
退職給付引当金	217,179	212,171
繰延税金負債	17,981	215,323
その他	7,724	7,724
固定負債合計	867,150	915,714
負債合計	2,064,336	2,171,564

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	52,473	52,473
資本剰余金合計	52,473	52,473
利益剰余金		
利益準備金	23,558	29,092
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	800,402	1,031,238
利益剰余金合計	823,961	1,060,330
自己株式	△312,286	△312,437
株主資本合計	2,958,547	3,194,765
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	94,174	546,406
評価・換算差額等合計	94,174	546,406
純資産合計	3,052,722	3,741,171
負債純資産合計	5,117,058	5,912,736

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業収入	8,930,561	8,091,889
営業原価	8,329,313	7,540,589
営業総利益	601,248	551,300
販売費及び一般管理費		
役員報酬	71,670	67,020
従業員給料	59,621	51,800
賞与引当金繰入額	2,236	1,880
退職給付費用	1,553	1,354
福利厚生費	20,252	21,711
賃借料	6,032	7,068
租税公課	32,873	33,247
貸倒引当金繰入額	44,548	△19,691
減価償却費	20,842	6,106
交際費	2,259	2,105
のれん償却額	27,931	27,931
その他	147,674	156,181
販売費及び一般管理費合計	437,495	356,715
営業利益	163,752	194,584
営業外収益		
受取利息	10	10
受取配当金	55,597	51,730
受取賃貸料	18,326	16,569
受取家賃	26,400	26,400
雇用調整助成金	2,142	—
雑収入	16,503	10,167
営業外収益合計	118,979	104,878
営業外費用		
支払利息	7,534	6,237
賃貸費用	11,344	11,375
為替差損	34,734	17,075
雑損失	469	70
営業外費用合計	54,083	34,758
経常利益	228,649	264,705
特別利益		
固定資産売却益	4,777	—
投資有価証券売却益	119,156	168,228
特別利益合計	123,933	168,228
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損	—	7,731
特別損失合計	0	7,731
税引前当期純利益	352,583	425,201
法人税、住民税及び事業税	126,194	135,369
法人税等調整額	6,719	△1,869
法人税等合計	132,913	133,500
当期純利益	219,669	291,701

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	2,394,398	52,473	52,473	18,025	641,602	659,628
当期変動額						
剰余金の配当				5,533	△60,869	△55,336
当期純利益					219,669	219,669
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	5,533	158,799	164,333
当期末残高	2,394,398	52,473	52,473	23,558	800,402	823,961

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・ 換算差額等 合計	
当期首残高	△312,153	2,794,347	7,965	7,965	2,802,312
当期変動額					
剰余金の配当		△55,336			△55,336
当期純利益		219,669			219,669
自己株式の取得	△133	△133			△133
自己株式の処分		—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			86,209	86,209	86,209
当期変動額合計	△133	164,200	86,209	86,209	250,409
当期末残高	△312,286	2,958,547	94,174	94,174	3,052,722

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計		繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	2,394,398	52,473	52,473	23,558	800,402	823,961
当期変動額						
剰余金の配当				5,533	△60,865	△55,332
当期純利益					291,701	291,701
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	5,533	230,836	236,369
当期末残高	2,394,398	52,473	52,473	29,092	1,031,238	1,060,330

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△312,286	2,958,547	94,174	94,174	3,052,722
当期変動額					
剰余金の配当		△55,332			△55,332
当期純利益		291,701			291,701
自己株式の取得	△173	△173			△173
自己株式の処分	22	22			22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			452,231	452,231	452,231
当期変動額合計	△151	236,217	452,231	452,231	688,449
当期末残高	△312,437	3,194,765	546,406	546,406	3,741,171

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	352,583	425,201
減価償却費	65,050	43,230
のれん償却額	27,931	27,931
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	44,548	△40,344
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,906	△306
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,730	△5,008
受取利息及び受取配当金	△55,607	△51,741
支払利息	7,534	6,237
為替差損益 (△は益)	△2	△20
有形固定資産除却損	0	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△4,777	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△119,156	△160,496
売上債権の増減額 (△は増加)	38,174	10,033
仕入債務の増減額 (△は減少)	△64,055	10,715
立替金の増減額 (△は増加)	75,219	85,829
その他の資産の増減額 (△は増加)	△31,303	36,397
その他の負債の増減額 (△は減少)	△52,975	14,417
小計	270,524	402,074
利息及び配当金の受取額	55,607	51,741
利息の支払額	△7,534	△6,237
法人税等の支払額	△231,583	△98,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	87,014	348,596
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△33,401	△2,050
有形固定資産の売却による収入	4,777	—
無形固定資産の取得による支出	—	△24,450
投資有価証券の取得による支出	△583,760	△578,703
投資有価証券の売却による収入	596,068	773,084
その他の支出	—	△300
その他の収入	2,264	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,051	167,680
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	550,000	260,000
長期借入金の返済による支出	△473,997	△418,197
自己株式の取得による支出	△133	△173
配当金の支払額	△54,253	△54,636
リース債務の返済による支出	△6,772	△5,420
自己株式の売却による収入	—	22
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,843	△218,406
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	87,807	297,871
現金及び現金同等物の期首残高	1,393,816	1,481,624
現金及び現金同等物の期末残高	1,481,624	1,779,495

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は統括本部において港湾運送事業を統括し、国内本部において自動車運送事業を統括しております。「港湾運送事業」は港湾運送輸出・輸入業、近海輸送業、港湾荷役業、倉庫業を含んでおります。「自動車運送事業」は、海上コンテナ輸送、フェリー輸送、トラック輸送を含んでおります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントごとの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	財務諸表 計上額 (注)3
	港湾運送 事業	自動車運送 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	8,669,647	256,102	8,925,749	4,811	8,930,561	—	8,930,561
外部顧客への売上高	8,669,647	256,102	8,925,749	4,811	8,930,561	—	8,930,561
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,210,842	515,037	1,725,879	—	1,725,879	△1,725,879	—
計	9,880,489	771,139	10,651,629	4,811	10,656,441	△1,725,879	8,930,561
セグメント利益	554,722	13,816	568,539	4,781	573,320	△409,567	163,752
セグメント資産	4,968,419	147,681	5,116,100	957	5,117,058	—	5,117,058
その他の項目							
減価償却費	47,281	17,758	65,039	10	65,050	—	65,050

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険その他を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額の内容は、△409,567千円は全社費用であり、その内容は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	財務諸表 計上額 (注)3
	港湾運送 事業	自動車運送 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	7,885,759	201,627	8,087,386	4,502	8,091,889	—	8,091,889
外部顧客への売上高	7,885,759	201,627	8,087,386	4,502	8,091,889	—	8,091,889
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,127,079	464,350	1,591,430	—	1,591,430	△1,591,430	—
計	9,012,838	665,978	9,678,817	4,502	9,683,320	△1,591,430	8,091,889
セグメント利益又は損失 (△)	532,492	△13,585	518,906	4,463	523,369	△328,784	194,584
セグメント資産	5,777,674	133,614	5,911,289	1,447	5,912,736	—	5,912,736
その他の項目							
減価償却費	28,248	14,977	43,226	3	43,230	—	43,230

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険その他を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の内容は、△328,784千円は全社費用であり、その内容は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報「3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産及びその他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報」をご参照ください。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への売上高であって、損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報「3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産及びその他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報」をご参照ください。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への売上高であって、損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	港湾運送事業	自動車運送事業	計			
当期償却額	26,524	1,396	27,920	11	—	27,931
当期末残高	106,096	5,584	111,680	44	—	111,724

(注) 「その他」の金額は、保険その他の事業に係るものであります。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	港湾運送事業	自動車運送事業	計			
当期償却額	26,524	1,396	27,920	11	—	27,931
当期末残高	79,572	4,188	83,760	33	—	83,793

(注) 「その他」の金額は、保険その他の事業に係るものであります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	551円71銭	1株当たり純資産額	676円18銭
1株当たり当期純利益	39円70銭	1株当たり当期純利益	52円72銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
損益計算書上の当期純利益 (千円)	219,669	291,701
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	219,669	291,701
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,533,387	5,532,986
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

3 1株当たり当期純資産額の算定上の基礎

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	3,052,722	3,741,171
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	3,052,722	3,741,171
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末普通株式の数 (株)	5,533,207	5,532,824

(重要な後発事象)

該当事項はありません。